

## フィールド・スタディ プログラム情報シート

## 2026 年春semester

プログラム名	韓国学の実践的現地研究		
担当教員	轟博志	実習地	韓国
開講言語	J	単位数	2
募集人数(最大)	15	最小実施人数	5
シラバス	<a href="https://syllabus.apu.ac.jp/syllabus/s/a-syllabus/a0ZQ8000004S4WHMA0/202611301">https://syllabus.apu.ac.jp/syllabus/s/a-syllabus/a0ZQ8000004S4WHMA0/202611301</a>		

## 申請要件・科目分野

学部	カリキュラム	科目分野	科目名	申請可能semester
APS	2017	APS 専門教育科目	APS フィールド・スタディ	3~7
	2023	他学部科目	フィールド・スタディ	3~7
APM	2017	他学部科目	APS フィールド・スタディ (2026/7/1 更新)	3~7
	2023	他学部科目	フィールド・スタディ	3~7
ST	2023	ST 専門教育科目	フィールド・スタディ	1~7

## プログラム日程(予定)

授業	日程	時限	授業概要	形式
事前授業	6/10(水)	5 限	文献リスト作成	対面(APU)
	6/17(水)	5 限	文献研究	対面(APU)
	6/24(水)	5 限	リサーチクエスション	対面(APU)
	7/1(水)	5 限	事前資料分析	対面(APU)
	7/8(水)	5 限	サーベイ作成	対面(APU)
	7/15(水)	5 限	現地調査計画	対面(APU)
実習	1 日目 8/23(日)	18:00 済州大学アラコンベンションホール・ロビー集合		
	2 日目 8/24(月)	AM 済州大学教授による APU 学生向け特別講義 PM 済州大学教授による済州城下町巡検		
	3 日目 8/25(火)	AM 韓国語による文献調査法 PM 現地調査計画作成&発表		
	4 日目 8/26(水)	終日 班別調査&オフィスアワー		
	5 日目 8/27(木)	終日 班別調査&オフィスアワー		
	6 日目 8/28(金)	AM 中間発表作成&発表 PM 補完調査&オフィスアワー		
	7 日目 8/29(土)	8:00 済州大学アラコンベンションホール・ロビー解散		
事後授業	9/7(月)	5-6 限	最終プレゼンテーション	ハイブリッド

## プログラム参加費用(目安)

大学徴収	57,000 円 (5 名の場合) 30,000 円 (10 名の場合) 21,000 円 (15 名の場合) - 危機管理サポート費用 - 講師謝礼 - 現地交通費(レンタカー) - 宿泊費(2-3 人部屋想定)
各自が支払うもの	- 海外旅行保険(受講確定後大学指定申し込み) - 航空券を含む実習地までの往復交通費 - 現地での公共交通費 - VISA 取得費用、予防接種費用(必要な場合) - その他上記に含まれない費用

アウトリーチ・リサーチ・オフィス

[atfs@apu.ac.jp](mailto:atfs@apu.ac.jp)